

令和3年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	川への思いを次世代に繋ぐ活動	事業経緯	継 続	実施体制	協 力	担当所属	会津若松支所
事業名 (大項目)	地域の利用・整備・保全に関する広報事業	分類名 (中項目)	広報・啓発活動支援事業		事業区分	体験活動等	

1. 事業目的

自然豊かで体験活動・学習のフィールドとしてさまざまに活用できる河川空間の機能を活かし、川を身近な遊び場として安全に利用する知識や川遊びのルールとマナーを子どもたちに伝え、青少年をはじめとする多くの人々に川を通じた自然体験活動を広めることで、「川への思い」を「次の世代」に受け継げる地域づくりを目指す。

2. 事業実施体制

主 催: 阿賀川・川の達人の会
協 力: (一社)北陸地域づくり協会

3. 事業実施概要

◆「阿賀川・子どもアドベンチャークラブ」として以下の活動を実施。

実施内容: 川遊び、水生生物調査、季節ごとの川での観察会、芋煮会、川にまつわる様々な学習など

実施日・概要・場所・参加人数等:

- 4月25日(日) 河原の石と絵の具ですてきなオリジナル作品を作ろう
阿賀川宮古橋 34名
 - 10月3日(日) 自分が釣った魚を串焼きにして食べちゃおう
猪苗代町小田養魚場 26名
 - 11月14日(日) 会津の歴史をしらべよう 松平家院内御廟 19名
 - 12月12日(日) しめなわを作って新年を迎える準備をしよう
道の駅あいづ湯川・会津坂下 20名
 - 1月23日(日) 冬の鶴ヶ城で生き物探しをしよう
鶴ヶ城、県立博物館 17名
- 計 5機会、116名

講 師: 1活動につき指導員1名+阿賀川・川の達人の会会員5~10名

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

本事業は、平成18年の開始以来のべ3,000人を超える参加者を得て継続している。参加した子どもたち、親同士のつながりで年々参加者が増加し、当初6~10月だった活動期間も通年へと拡大した。

川での体験活動を通じて河川愛護の精神が育まれ、河川の利用促進や自然環境への理解の向上が期待できる。また、かつて参加した小中学生が成長する中でこの活動を手伝うようになり地域貢献の一助となるなど、「川への思い」が後の世代へと綿々とつながっている。



4/25 石と絵の具でオリジナル作品づくり



10/3 釣った魚を串焼き



11/14 会津の歴史をしらべる



12/12 しめなわを作って新年の準備